



苓北町議会だより

きずな

令和6年苓北町消防出初式 宮原保育園幼年消防クラブによる放水

令和6年1月7日



主な内容

- あいさつ 2
- 臨時会・定例会・全員協議会ほか 3～6
- 一般質問・町内産業団体との意見交換会 7～11

発行 苓北町議会 TEL35-3337
編集 議会広報特別委員会

こんなことが決まりました!!

令和5年 第7回議会臨時会 開催日：11月24日

■条例改正等について

議案番号等	事 件 名	備 考	結果
議案第64号	苓北町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	人事院勧告及び熊本県人事委員会勧告に準じて職員の給与等を改定することとなったもの。 ※左記事件原案可決につき、町長、副町長、教育長、議員の令和5年12月期の期末手当も増額改定となる。	◎
報告第10号	専決第13号 損害賠償額の決定及び和解について	都呂々公民館敷地にある樹木の根が個人邸に地下から侵入し、基礎及びブロック塀を一部破損。また、樹木の根から白蟻が侵入しその邸に被害をもたらした。 損害賠償額 3,736,860円	-

【結果の表示について】 ◎全会一致で可決（欠席議員あり） - 報告につき採決なし

■令和5年度各会計補正予算について

(単位：千円)

議案番号	事 件 名	補正前の額	補正額	補正後の額	備 考	結果
議案第65号	一般会計補正予算（第6号）	5,493,804	19,574	5,513,378	人事院勧告及び熊本県人事委員会勧告に準じて職員の給与等を改定することとなったものに伴う補正。 インフルエンザ予防接種にかかる上乗せ助成として9,013千円の増額。	◎
議案第66号	国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	1,046,649	0	1,046,649	人事院勧告及び熊本県人事委員会勧告に準じて職員の給与等を改定することとなったものに伴う調整。	◎
議案第67号	介護保険特別会計補正予算（第2号）	1,123,514	124	1,123,638	人事院勧告及び熊本県人事委員会勧告に準じて職員の給与等を改定することとなったものに伴う補正。	◎
議案第68号	水道特別会計補正予算（第2号）	218,496	0	218,496	人事院勧告及び熊本県人事委員会勧告に準じて職員の給与等を改定することとなったものに伴う調整。	◎

【結果の表示について】 ◎全会一致で可決（欠席議員あり）

令和5年 第8回議会定例会 開催日：12月6日～12月8日

■条例制定等について

議案番号等	事 件 名	概 要	結果
議案第69号	苓北町学校給食費条例の制定について	学校給食費の公会計化に当たり当該条例を制定するもの	◎
議案第70号	苓北町水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の制定について	水道及び下水道事業を令和6年4月1日から公営企業会計に移行することに伴うもの	◎
議案第71号	苓北町企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の制定について	水道及び下水道事業を令和6年4月1日から公営企業会計に移行することに伴うもの	◎
議案第72号	苓北町水道事業給水条例の一部を改正する条例について	水道事業を令和6年4月1日から公営企業会計に移行することに伴うもの	◎
議案第73号	苓北町特定地域生活排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	合併処理浄化槽使用料の算定方法を従量制へ移行することに伴うもの	◎

新年あいさつ



苓北町議会 議長
野崎 幸洋

まずは、1月1日に発生いたしました「令和6年能登半島地震」で犠牲になられた方々のご冥福をお祈り申し上げますと共に、被災されました皆様にご心よりお見舞い申し上げます。早く復興をお祈りいたします。

謹んで新春のお祝いを申し上げます。

町民皆様におかれましては、令和6年もご家族おそろいで輝かしい新年をお迎えのことと存じます。

私達、苓北町議会も第18期が発足して、昨年1月の選挙から早くも1年が経ちました。

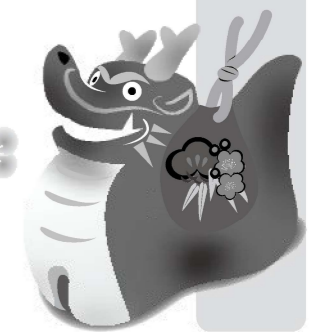
前期の定数12から2名減の10名の議員での活動となりましたが、年4回の定例会では、議長を除く9名の全議員が毎回一般質問を行い、町民の負託にこたえるべく、行政一般について質問致しました。

また、町内各産業団体との意見交換会を行うなど、人口減少による少子高齢化・各種産業の担い手不足など、多くの課題を少しでも改善できるよう、今後も力を合わせて努力して参りたいと思っております。

昨年5月に新型コロナウイルス感染症が5類に移行され、これまで制限されてきた各種イベントや行事等も復活し、少しずつではありますが、町の活気が戻りつつあるように感じております。

令和6年も、苓北町が活気にあふれ輝かしい1年になる様、そして、今年も町民皆様のご期待にお応えできるよう、なお一層議会活動に努めて参ります。

今後ともご指導ご鞭撻の程お願い申し上げます。また、町民皆様の益々のご多幸とご健勝を祈念し新年の挨拶とさせていただきます。



辰年

茶北町議会だより「きずな」第128号

責任の重さや、公務の仕事量に差がある。当該議員が提出された参考資料を見ても、役職によって報酬の額に差がある。議員報酬の平準化によって生じる差額分を夢チャレンジ事業（仮称）の財源に充てるという提案は、適当でない。役職による議員報酬額格差は適当であり、本件に反対する。

田嶋議員・反対討論

議事を整理・統括する、議会を代表する正副議長・議会委員会を代表する委員長には、それぞれ責任と権限があると考える。報酬上の加算がなされていることに異議、異論はない。本件に反対する。

松本議員・賛成討論

現行の年報酬合計約35,399千円。改正した場合約33,784千円との差約1,615千円となる。一般質問で要求されていた5歳児検診費用、子供食堂運営資金、地域作りグループの助成金等に活用される充分な額である。税収の約半分が借金の返済に使われている財政状況の中1円でも町に貢献したい。そして、子供や孫達に豊かで住みよい町を引き継ぎたい。この思いで今回の議員報酬削減の改正を賛成し、賛成する。

廣田議員・反対討論

発議第10号「茶北町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例」に関する「きずな」討論

賛否表（○ 賛成 ・ ● 反対 議長（野崎）は採決に加わらない）

議案番号等	事 件 名	結 果	表採決											
			賛成	反対	田嶋	山口	廣田	松本	浜口	田嶋	倉田	錦戸	高戸	野崎
発議第10号	茶北町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について	否決	2	7	●	●	●	○	○	●	●	●	●	-

■報告第11号 令和5年度茶北町定期監査の結果報告について

（報告者） 登本玄一代表監査委員
 （監査結果） 令和5年10月20日から11月2日まで実施した令和5年度の定期監査結果については、法令に違反するような事例は見受けられず、関係諸帳簿、証憑等はよく整理されており、係数においても誤りもなく適正に執行されていることを認めた。

■議案第90号 茶北町斎場の指定管理者の指定について

（名称・代表者） 茶北町農業協同組合 代表理事組合長 濱石和男
 （住所・期間） 天草郡茶北町志岐 1010番地 令和6年4月1日から令和9年3月31日まで

原案可決

■議案第91号 茶北町老人福祉センターの指定管理者の指定について

（名称・代表者） 茶北町農業協同組合 代表理事組合長 濱石和男
 （住所・期間） 天草郡茶北町志岐 1010番地 令和6年4月1日から令和9年3月31日まで

原案可決

■議案第92号 茶北町温泉センター及び温泉自動販売機の指定管理者の指定について

（名称・代表者） 長井商事株式会社 代表取締役 長井薫
 （住所・期間） 天草郡茶北町富岡 2661番地 令和6年4月1日から令和9年3月31日まで

原案可決

■議案第93号 茶北町町民総合センター等の指定管理者の指定について

（名称・代表者） 株式会社サンクリーンドリーム 代表取締役 宮崎宗晴
 （住所・期間） 天草郡茶北町坂瀬川 711番地1 令和6年4月1日から令和9年3月31日まで

原案可決

■諮問第1号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

（氏名） 横山 修
 （住所・期間） 天草郡茶北町富岡 令和6年4月1日から令和9年3月31日まで

推薦に同意

■同意第9号 茶北町固定資産評価審査委員会の委員の選任について

（氏名） 坂元俊司
 （住所・期間） 天草郡茶北町志岐 令和5年12月8日から令和8年12月7日まで

同意



熊本県天草幹線道路の早期完成を求める天草島民集会開催

令和5年10月21日(土)天草市民センターにおいて、天草各地域より432名の参加を得て、来賓として、金子恭之衆議院議員、吉田宣弘衆議院議員、馬場成志参議院議員、森戸義貴国土交通省九州地方整備局長、蒲島郁夫熊本県知事代理、測上陽一熊本県議会議長代理ほか多数出席のもと開催された。

国土交通省・熊本県土木部によると、この事業は昭和62年8月に整備促進期成会を設立し、総延長70kmのうち開通済区間18・3km、事業区間30・2km、調査中区間21・5km等残り区間が早期完成するように、次の事項を関係機関へ強く提言する決議をした。

一、事業区間中である「熊本宇土道路」「宇土道路」「宇土三角道路」「大矢野道路」「本渡道路Ⅱ期」の早期完成のための予算確保

二、調査中区間の早期事業化の実現

■条例制定等について

議案番号等	事 件 名	概 要	結 果
議案第74号	茶北町水道特別会計設置条例の廃止について	水道事業を令和6年4月1日から公営企業会計に移行することに伴うもの	◎
議案第75号	茶北町下水道特別会計設置条例の廃止について	下水道事業を令和6年4月1日から公営企業会計に移行することに伴うもの	◎
議案第76号	茶北町農業集落排水特別会計設置条例の廃止について	左記事業を令和6年4月1日から公営企業会計に移行することに伴うもの	◎
議案第77号	茶北町特定地域生活排水処理事業特別会計設置条例の廃止について	左記事業を令和6年4月1日から公営企業会計に移行することに伴うもの	◎
議案第78号	茶北町営水道事業基金の設置、管理及び処分に関する条例の廃止について	左記事業を令和6年4月1日から公営企業会計に移行することに伴うもの	◎
議案第79号	茶北町農業集落排水事業基金の設置、管理及び処分に関する条例の廃止について	左記事業を令和6年4月1日から公営企業会計に移行することに伴うもの	◎
議案第80号	茶北町特定地域生活排水処理事業基金の設置、管理及び処分に関する条例の廃止について	左記事業を令和6年4月1日から公営企業会計に移行することに伴うもの	◎
議案第81号	茶北町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	産前産後期間（単胎の場合4ヶ月、多胎の場合6ヶ月）の当該妊産婦の国保税を免除するもの	◎
発議第10号	茶北町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について	茶北町議会議員報酬月額を議会の役職に関わらず、22万8,000円と平準化するもの 提出者：松本良人議員	×

【結果の表示について】 ◎全会一致で可決 ×賛成少数で否決（賛否表はP5に掲載）

■令和5年度各会計補正予算について

（単位：千円）

議案番号	事 件 名	補正前の額	補正額	補正後の額	備 考	結 果
議案第82号	一般会計補正予算（第7号）	5,513,378	169,696	5,683,074	12月7日開催の議会全員協議会の審議の経過を踏まえ、町長から農林水産業費の46,190千円を削除、訂正の請求があり、議長としてこれを許可した。 主な補正は国の重点支援地方交付金を活用した住民税非課税世帯への支援給付金87,500千円。	◎
議案第83号	国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	1,046,649	814	1,047,463	当該被保険者の産前産後期間の国保税を免除するためのシステム改修委託料の計上による。	◎
議案第84号	介護保険特別会計補正予算（第3号）	1,123,638	4,603	1,128,241	介護報酬等制度改正に伴う介護保険システム改修委託料の計上による。	◎
議案第85号	後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	133,274	△2,643	130,631	保険基盤安定負担金の確定による。	◎
議案第86号	水道特別会計補正予算（第3号）	218,496	248	218,744	重点支援地方交付金を活用し、令和5年12月請求分（11月使用分）から令和6年3月請求分（2月使用分）までの基本料金を無料とすることによるもの。	◎
議案第87号	下水道特別会計補正予算（第2号）	349,954	775	350,729		◎
議案第88号	農業集落排水特別会計補正予算（第2号）	24,401	0	24,401		◎
議案第89号	特定地域生活排水処理事業特別会計補正予算（第2号）	47,866	8,705	56,571		◎

【結果の表示について】 ◎全会一致で可決

令和5年11月24日(金)開催

一、 苓北町の子育て支援の状況と令和6年度の取り組み(素案)について

新規事業として、子育て世帯訪問支援事業・保育体制強化事業・苓北町若者定住促進奨学金返還支援事業補助金・子育て世帯定住促進住宅取得支援補助金などの事業内容、予算額について。

二、 学校給食費の公会計化について

中央教育審議会の答申で、公会計化及び地方公共団体による徴収を基本とすべきとされ推進していることから、令和6年4月から移行する。移行により、透明性の向上・公平性の確保・保護者の利便性の向上・学校給食の安定的な効果が見込まれる。

三、 人材確保のための奨学金の返還支援制度創設と返還免除制度拡充について

定住促進と町内企業、第一次産業への就職促進を図る目的。令和6年4月から運用開始。

四、 公営企業会計移行に伴う上下水道料について

合併処理浄化槽使用料と下水道使用料の料金体系の公平性を保つため、下水道使用料と体系へ変更。

五、 苓北町脱炭素宣言について

地球温暖化防止に係る国際的動向、脱炭素宣言に鑑み、環境保全活動への取組が求められている。美しい自然と悠久の歴史が調和した豊かな郷土を守り、次世代へ継承していくために行う。

六、 苓北町健康ポイント事業について

町民一人ひとりが、健康づくりへの関心を高め、健康的な生活習慣の定着化を図る目的。3,000ポイント以上で、振興券(3,000円)と交換できる。

七、 苓北町国民健康保険条例の一部を改正する条例について

法施行令改正により、子育て世帯の負担軽減、次世代育成支援等の観点から、令和6年1月から出産された(予定)方の産前産後期間の国民健康保険税を免除する制度が始まる。

令和5年12月7日(木)開催

一、 重点支援地方交付金の活用について

物価高騰の影響を受けた生活者や事業者に対し、支援をきめ細かに実施できるよう交付されたもの。事業の内容は、

- ① 水道・下水道等の利用者支援事業。
② 畜産業資材高騰対策事業。
③ 貝類等養殖漁業支援事業。

二、 坂瀬川漁港向路防波堤改修工事について

波浪により防波堤の先端が沖方向へ縦断移動している。改修工事の必要性の説明を受けた。協議の結果、工法等を再度関係機関と協議検討を行うこととなった。

三、 町道全路線の廃止及び認定について

道路台帳の電子化業務に伴い円滑な道路管理行政の運営、各種手続きの効率化を目指し、路線の統合等の見直しを実施する必要があるため。

関東ふるさと苓北会 令和5年11月26日

第28期令和5年度関東ふるさと苓北会が千代田区にあるスクワール麴町で、約100名が参加し、4年ぶりに開催されました。

苓北町からは、山崎町長、議員4名、町地域間交流事業推進委員の田嶋前町長と職員1名の7名が出席し、近況報告を行いました。

総会では、4期分の会計報告、監査報告がありました。懇親会では、イベント(各地区代表者カラオケ等)、還暦と喜寿の方へのお祝いの品贈呈、福引大会が実施され、交流を深めました。4年ぶりということもあり、大いに盛り上がりました。



ふるさと苓北の思い出話に花が咲く懇親会

一般質問

質問者の質問と答へ

質問と答への内容を掲載しています。

1. 地域活性化について

2. 「苓北よかナビ」の活用提案について

問① いろいろな地域活性化となるイベントを企画立案したとしても、予算の確保等が大きなネックとなっており、実行に移すことができなかったり、諦めてしまったりされている。

そこで、町の予算の中に、こういった民間団体や個人が企画、運営するイベントや事業を応援、支援する「夢チャレンジ事業(仮称)」の予算化はできないか。

町長 私も議員ご提案の「夢チャレンジ事業(仮称)」の予算化については、「町を興す人づくり」のための施策の一つとしても必要なものと考えており、新年度予算に反映できるように、他自治体の例も参考に検討して参る。



田嶋 健司 議員

るか。

町長 「よかナビ」は、町公式の情報発信基盤なので、町長個人や議員個人への陳情・要望など政治活動に繋がるような使い方をすることはできない。町としては、広報誌や町ホームページ、「よかナビ」など、あらゆる手段を活用して町の情報を発信、また、「よかナビ」のアンケート機能等を活用するなど、より一層の広報活動と広聴活動に取り組んで参る。

問③ 令和6年度に行われる熊本県民体育大会は、天草が開催予定地域になっている。わが苓北町においても、サッカーとソフトボールの競技が開催地として予定されている。かなり多くの競技者と関係者が来町されることとなるが、町内にそれを受け入れるだけの宿泊施設が足りていない。わが苓北町に宿泊しただいて、わが苓北町を堪能していただく絶好のチャンス、好機と捉える。町として、各地区の公民館や物産館など町有施設の利活用を検討してはどうか。

町長 物産館は、新たな活用策を検討中で、その利用は難しい。コミュニティセンターや各地区の公民館の利活用については、食事・寝具などの手配が必要となり、町内事業者等との連携を図ることも、考慮しなければならぬ。大会事務局や町内の商工業者や旅館業者と連携のうえ、宿泊者の誘致を積極的に行って参る。

問② 宮崎市議会では、議会側からの情報発信だけでなく、市民が当該議員に直接メッセージを送ることが出来る双方向性が特徴の「宮崎市議会DXみやだん」が運用されているが、私が「苓北よかナビ」で行いたい事柄である。町民の町政への関心が遠のき、選挙の投票率も低下しているように思う。若い世代や今まで議会に関心がなかった町民の方にも、興味、関心を持ってもらえるようなことをしていかなければならないのではないかと。議会でもその実施に向け、継続的に調査研究を行っていくこととなるが、自治体の長となる町長として、このような取り組みについてどのように考え

問① 特定健診受診率向上について
令和6年度における苓北町の受診率の目標数値は
・その数値達成、受診率向上のためにとどのような取り組みを考えているか
町長 国の目標数値でもある60%を目標数値としている。
数値目標達成のために、健康ポイント制度を創設し、医療費の抑制を図りたい。その中で、特定健診、がん検診等健康診査の受診は必須項目と捉え、高いポイントを付与するしくみとしたい。
要望 健康ポイント制度について
・対象年齢は18歳からでなく、40歳からが良いのでは
・熊本市周辺自治体の共同採用スマホアプリでの制度設計のようだが、スマホを持っていない町民はどう参加したらよいのか
・ポイント付与対象項目の確定を急ぐべき、例えば、「マラソン大会」とあるが、「ホルルマラソン」とかは対象とするのか。
その他、令和6年4月の制度開始予定としては、はつきりしていない事項が多すぎるように感じている。
年明け1月の議会全員協議会での事業詳細説明をお願いしたい。



廣田 幸英 議員

問② 带状疱疹ワクチン接種への公的費用助成について

町長 令和6年度からの実施を念頭に検討を行った。今後予算編成作業の中で、内容等をさらに詰めて参る。

問③ 他方奨学金制度による町独自の返済支援制度創設について令和6年度に向け、どのような状況にあるか

町長 令和6年度から苓北町若者定住促進奨学金返還支援事業を創設する。諸条件はあるも、前年度の年間返還額の2分の1以内の額(限度額12万円)を5年間、補助金として交付するものである。

要望 基準日として、苓北町内で令和6年4月1日以降に就職(第一次産業への従事を含み、公務員を除く)とあるが、基準日遡及を再考できないか、例えば令和5年4月1日とか、である。若者の定住維持促進のためにも。

安心して住めるまちづくり

(一) 産業の持続化

浜口 農業振興における遊休農地の解消、後継者の育成、所得の向上を目指し、水資源の適切な保全のため、土水路が活用されている現状を調査し、コンクリート製水路への改修等を直ちに行うべき。

町長 令和7年3月までに、町の農地に係る地域計画を策定するため、各地域を回り地域計画策定に伴う話し合い活動を行っていく。その際、水路を含めた農業用施設の現状及び課題についてもご意見を伺い、現状を把握したうえで、対応可能な部分については、地域・集落の追加認定を進めながら、農業用水路の改修に繋げ水環境の保全を含めた地域資源の保全・向上を図ってまいりたい。

(二) 生活基盤の改善

浜口 国道と町道の交差点や道路の拡幅が必要と思われる箇所が複数箇所ある。

一つは、324号線と町道浜の町線起点部や釜線の三差路。さらに富岡首塚入り口付近から西海岸の頼山陽公園横を通り富岡港区間の道路幅員は狭く歩道もない。

町長 今後も引き続き、熊本県に要望を重ねてまいる。

苓北町第9期介護保険事業計画及び、高齢者福祉計画について

問 ①見直しのポイントとして地域の実情に応じて地域包括ケアシステムの深化・推進や介護人材の確保、介護現場の生産性の向上を図るための具体的な施策や目標を優先順位を検討した上で、計画に定めることが重要である。

②計画策定において継続して検討が必要な事項として
・健康づくりの増進（健康寿命の延伸）
・自立支援、介護予防・重度化防止の取組内容と認知症「共生」・「予防」の推進。
・施設の種別・用途変更など必要ではないかと思う。
③第9期介護保険料の試算はなされたのか、伺う。

町長

事業所に対し今後の事業状況などに関する調査を実施し内容を確認し、再度、各事業所に対して、意見徴収を行った。
介護保険運営協議会を開催し、計画進捗状況などについて、委員の皆様説明を行い、更に計画を詰めた上で、協議会の開催を予定している。

第1回目の仮算定試算で、現在の5800円から、6000円程度になる見込み。これまでと同様に据え置く意向を協議会へ説明することを考えている。



浜口雅英 議員



町の幹線道路なのに狭い西海岸線の国道

(三) 生活基盤の維持

浜口 全国的な少子高齢化社会が進む中、小学校の統合問題は実施時期等々、厳しい問題を抱えているとはいえ避けて通れない事実。これにかかる統廃後の学校施設の活用問題の具体化も必要。富岡海浜遊歩道維持に工夫を。町民の余暇時間活用にあたってグラウンド水はけ等運動施設の改善を。

町長 統廃合の結論が出された時は委員会を設置し検討する。遊歩道の維持管理は国県等関係機関と協議しながら対応していく。
農村運動広場の水はけの問題は6年度予算で対処する。



錦戸俊春 議員

今後における事業所の種別・用途の変更時期が明確化されてないため、第9期計画には、直ちに反映できないが、計画の中に追記し、今後、種別・用途の変更もあり得る旨の文言を記載したいと考えている。町としては、支援体制や健康増進に関しても、各事業所との協議を行いながら、地域の実情に応じた中長期的な計画策定に努めて参る。

家族介護慰労金制度の拡充について

問 自宅で家族が介護を行う場合の、制度内容の拡充を図り、支援すること、在宅介護者の精神的・経済的な負担を軽減に繋がると思う。
また、介護の資格を持った者が家族で介護する際に、加算して支給するなどの制度の拡充も出来ないか、伺う。

町長

在宅介護者の精神的・経済的な負担を軽減し、在宅福祉の向上に資することを目的とし、受給資格者に対して、令和元年度から年額10万円増額し、年額24万円を支給している。今後も引続き、受給資格者の状況などの把握を行いながら対応して参る。

①少子化対策として婚活支援策への取組みを
②町長就任後の現在の心境と、令和6年度予算に対する方針について



高戸幸雄 議員

問① 先月町内小中学校に関する情報交換会が実施され令和12年小学校1年生入学児童が町全体で8名の予定であると説明された。色々な少子化・子育て支援策が実施されているにもかかわらず残念である。広報はいほく9月号に、「最高の出会いを天草で」とした記事が掲載されている。天草市・苓北町が連携しての婚活支援策である。今後、上天草市を含め天草全体で民間事業者のノウハウを取り入れた支援を願うが。

町長 少子化対策として出会いから結婚、妊娠、出産、保育とステージ毎の対策が必要である。「出会い」については、近隣市と連携をしながら婚活イベントを開催し、結婚お悩み相談会も開催する。

再問 婚活支援策の先進地愛媛県の取り組み方式である婚活・AIAアプリを活用したシステムを天草3市町で導入してはとの呼びかけがなされた時の対応はいかがか。

町長 直ちに導入となると費用、サポート体制等の課題も多いが、引き続き天草市、上天草市と連携しながら検討していきたい。

問② 町長就任後10ヶ月過ぎ現在の心境は。令和6年度予算について

質問① 9月決算審査特別委員会の中で、税収1,405百万円。公債費720百万円であり、税収の約半分が、借入金の返済に充てられていた。町の考えを聞いたが、担当課長は、先の一般質問の中で私が質問した一人当たり919千円の借金の件について、強固にこの資料について反問した。この内容はインターネット「熊本県住民一人あたりの借金番付」で、その旨を発言したが、人口が2010年で古い等のクレームが付けられ担当課長からは真の回答は得られなかった。町として裏付けの資料があつての反問だったものと思われる。議会活動に必要であるので、新しい住民一人当たりの借り入れ額ランク表の提示を再度求める。

回答 ランク表は作成していない。
再質問 質問に反問した以上裏付け資料があるはず。
（納得いく回答なし。課長が古いと言った一人借金919千円、4年度分を独自調査した結果970千円、51万円の増額となっている。この事が提示できなかった要因とも思われる。）
質問② 積み残されてきた起債の償還、又今後多額の予算を伴う町管理の数々の経常費。常習化している起債便りや行政の体質。歳入では少子高齢化、人口減少、企業の撤退等により、税の増収は望めない。

今後の町づくりについて尋ねる。
回答 財政状況を見据えた上で有利な交付金やふるさと納税の獲得に努力をしていく。

質問③ 議会や予算・決算審査特別委員

は、前町長の取り組みを持続する一方独自のカラーを出すべきである。経済状況は引き続き厳しい状況である。財政健全化も大切であるが、重点施策には、積極的な財政支援も行うべきである。国土強靱化のため必要な公共投資については起債の借り入れも辞さないという覚悟を持って取り組むべきである。働き方改革関連法による物流業界における2024年問題については情報把握に努め、的確な措置を講じられることを望む。

町長 就任以来慌ただしい日々の中で、施政方針に沿って一生懸命取り組んでいるところである。予算編成については、財政の健全化を図るとともに、町民・企業・行政それぞれが力を発揮できる共創のまちづくりを推進する。町の基幹産業である農林水産業・畜産業への支援・国土強靱化推進のための施策、物流・運送業界の2024年問題等については、情報の共有を密にして必要な施策を講じるよう努力をする。

再問 財政健全化は大切ではあるが、世の中の動向を鑑み財政支援が必要と思われる場合は政策的経費として思い切った費用の投入を。



松本良人 議員

会等においては、議員に対して逆質問が出来る反問権がある。反問権条例の定めがない本町において、どのように認識され運用されているか尋ねる。又この事について、課長等に周知されているか尋ねる。

回答 執行部から質問等は行っていない。課長等に周知していない。
再質問 先の委員会でも根拠がない反問があつた。この様に議会や町民に対し無謀な発言は慎まれない。

質問④ 10月18日の熊本日日新聞に「天草新ゴミ処理施設入札で住民監査請求」と報道された。約370億円の大型事業である。副連合長（町長）の見解は？。又9月22日焼却炉の爆発事故があつた。事故の状況、修復予算等を尋ねる。

回答 事業契約を解除する為の措置等3点について監査請求があつた。現在監査委員において監査中。修復工事は保険適用なる見込み。（事故状況は紙面の都合で省略）

質問⑤ 一般質問や、各委員会等において要望等してきた要望事項について進捗状況等について尋ねた。

（個別案件は紙面の都合により省略。これまでに長年要望してきた下水道料金の格差是正、国道389号線九電発電所正門先の駐車場の整備は早速配慮頂き、新体制に感謝する。）

◎富岡・茂木間フェリー就航について

町長答弁 長崎市と協議したい

◎5歳児健診等の状況は

町長答弁 専門医少なくとも代替で対応



明 倉田 議員

問 この航路は古くから生活航路として、産業・経済・観光面から欠かせず、町は航路存続のため、長崎市、茂木地区振興協議会、本渡市、天草町による「長崎・天草航路存続総決起大会」を平成16年11月24日開催し関係者約400人が参加された。

平成17年12月町は中古船を購入し、18年4月からフェリー「きずな」を指定管理者の安田産業汽船㈱に委託。

しかし、燃油高騰や新型インフルエンザ流行による利用客の減少等で23年9月で廃止。その後、同会社は高速船からも撤退。その後、苓北観光汽船㈱が会場タクシーを、26年4月から新造船「きずなⅡ」が就航し、現在に至っている。

令和5年5月長崎ふるさと苓北会総会で鈴木史朗市長は、現在、休止の「茂木・天草間フェリーを活かしたい」旨を話されたが、山崎町長の受け止め方を伺いたい。

町長 鈴木市長のビジョンに「広域観光を見据えた茂木・天草間のフェリー復活検討」が掲げられている。私も観光振興による交流人口の拡大やビジネス等も含めた関係人口の創出を図るためには、長崎県を始め、福岡県や佐賀県との交流が必要であると考えている。日程調整の結果、1月31日に協議することになった。

再質 新幹線開通で長崎駅周辺整備が行われ「百年に一度の長崎」と銘打って、多彩なプロジェクトが組まれている。天草にとっても大きな事案、協議後改めて伺いたい。

問 現在、母子保健法で1歳6ヶ月と3歳児健診は義務付けられているが、国が5歳児健診も公費負担で検討されている。

平成27年6月議会、就学前に発達障がいの可能性のある児童に就学後の不適応の軽減支援を目的に、町で専門分野での取り組みを伺った。

答弁は「天草管内には5歳児健診に必要な発達小児科医や発達検査ができる心理士等専門スタッフが少ない。代替として、平成24年度から毎年町内全保育園を対象に巡回相談を実施。相談には苓北支援学校教諭、天草地域療育センター療育相談員、町保健師、町教委担当者で各保育園からの相談を受けている」との説明だった。

現在、5歳児健診等は実施可能なのか。町長 現在も天草管内には発達小児科医師2名と少なく、本町でも専門スタッフの確保が厳しく、その代替として年2回程度の相談を受け、気になる相談については、随時天草地域療育センターや専門医への受診に繋げ、支援している。

問1 苓北町の財政状況について

問2 国道324号に接続する町道釜線及び浜の町線の交差点改良等について



生 山口 議員

問1 苓北町の財政は、平成30年度決算と令和4年度決算を比較すると、借金である地方債残高が、103億76百万円から83億53百万円に20億22百万円余減少（うち後年度に全額地方交付税措置がある臨時財政対策債残高は25億65百万円）し、貯金である基金残高は、12億15百万円から21億53百万円に9億4千万円余増加（うち財政調整基金残高は16億3千万円）となり、町債や将来支払う可能性のある負担金等の残高を示す将来負担比率は、121.5%から32.2%に大幅に低下している。しかしながら、少子高齢化の進行に加え急激な人口減少による町税や地方交付税収入の減が見込まれる一方で、医療費や介護費等の社会保障費の増加や温泉センター・上下水道等公共施設の維持管理費の増等により、今後町の財政は厳しさを増していくと考える。今後5年間の財政状況の見通しと財政健全化対策についての考えを問う。

問2 ファミリーマート苓北店横の町道釜線の三叉路交差点は、国道324号の坂瀬川方面からの車両が大変見えにくく、先般国道から左折してきた町営バスと乗用車との接触事故が発生した。また、朝夕の通勤時間帯は、はまゆう療育園の職員が徒歩通勤されており人身事故の発生も危惧されるため、未利用地の町有地を活用し町道の拡幅と歩道を新設する交差点改良に取り組むべきと考える。また、安田屋苓北給油所横の町道の幅員が30m以上あり、一旦停止の道路標識や道路中心線の道路標示もなく車両の通行に迷う交差点であり、交通事故防止のため道路標識等の整備を早急に実施すべきと思うが町長の考えを問う。

町長 天草広域連合新ごみ処理施設整備負担金（8億円余）や苓北中学校校舎改築事業を計画しており、過疎対策事業債等の借入額が一時的に増加するため将来負担比率改善は鈍化するが、必要に応じて財政調整基金等の取り崩しも念頭に置きながら経常的な経費削減に努め、より安定的な財政運営を進めて参る。

町長 町道釜線舗装補修工事と町道浜の町線の道路標識整備については、令和5年度の国の補正予算要望において、舗装等の改修も含め測量設計等を要望しており、国等の財源が確保できたら、測量設計を実施し安全度が向上する交差点の改修計画の作成と整備に努めて参る。

議会活性化等検討特別委員会

①「農業労働力」確保に住居の情報提供を含めたところの町としての支援を！



稔 田崎 議員

問1 農産物の適正価格への転嫁や、保証基準価格の改正等、国・県に要望を行ってきたが早急に解決とはいきそうにないようだ。そんな中、今年は色々な事情により、大型レタス栽培農家の何人かが離農となった。

辛い、その人たちが栽培していた耕地面積は、それぞれ若い後継者が引き受け、頑張っている。しかし、規模拡大となれば労働力が必要であり、その確保には色々な制度により、国内や外国の人が多く働いてもらっている状況にある。そこで雇用主となる農家の悩みの種が「労働力確保」とその働き手の「住む家」を探すことである。その手助けを町にお願いできないか、尋ねる。

町長 今後は、更に離農する農家が増えてくる懸念され、中心的な担い手の農地の集積、集約化を進めていくことになるが、町内の労働力確保はますます難しくなると考えられる。そこで町としては、廃業された旅館・民宿、空き家等、有効利用に向け支援事業を計画しているため、労働力確保対策と併せ、短期就労者の方々の住居対策についても引き続き、検討を進めて参る。

問2 「子ども食堂」は、民間発の自主的・自発的な取り組みであり、地域住民のボランティアで実施されている。主な目的として、孤食の解消や食育の推進、無料もしくは低料金で温かい食事の提供を行い、大人も利用でき、地域の子どもと大人の交流の場としての側面もある、とのことである。課題点として

- 継続的に開催するための運営費の確保
- スタッフや会場の確保
- 地域住民との連携が取りづらい
- 食中毒などのリスクがある（保険加入で対処はしている）

本町でも本年8月に、いち町民の呼びかけで始まり、今までに3回開催され、私も2回参加する機会があり、知らない子ども同士が遊び、また、他の家庭とのふれあいは、ほのほのとした楽しい雰囲気であった。私は、この「子ども食堂」を育てていかなければならないと思うが、町長の考えは。

町長 今のところ「子ども食堂」としての活動支援の相談はあつてないが、始めてみたい、との相談、要望があつた場合は、関係機関を通じ、対応して参る。

町内産業団体との意見交換会

令和5年11月22日(水)開催

議会に対する要望

- ・小規模生産者に対する施策
- ・新規の生産者に対する取り組み
- ・隣接自治体の支援取り組み策の検討

※外国人労働者・外国人技能実習生に対する取り組みが話題に上がった。

議会活性化に向け、町内産業団体（農協・漁協・商工会）3団体の役員と議会議員合計16名の出席にて意見交換会を開催した。特に、産業団体からは、女性役員の方にも出席いただくように配慮を願った。事前に、団体各々の現況、当面の課題、議会に対する要望等を書面に提出いただき、それを基に意見の交換をする方法で開催した。なお、3団体合同の交換会としたのは、各々の団体の現況課題を共有し、町全体にて課題解決に取り組む姿勢を示すとともに、一助となるように期待を含め合同にて開催することとした。

産業団体の現況及び課題

- ・職員、従業員の不足に伴う雇用の確保
- ・組合（会員）員の高齢化
- ・新規就業者（担い手）の確保
- ・事業継承支援（第三者継承の検討）
- ・事業管理費の増加等により利益の減少
- ・運送業界の2024年問題



農協・漁協・商工会との意見交換会

◎私たち第18期議会議員も就任後やがて1年を迎えようとしている。今回の意見交換会で様々な意見を得た。今後一般質問等を通じて議会活動に生かしていきたい。



町花「はまゆう」

議 会 日 誌

※主なものを載せています

(10月1日以降分)



町木「ツバキ」

10月

- 6日 県町村議会議長会議員研修会
(Web研修：苓北町役場)
- 12・13日 県町村議会議長会理事・
郡事務局長合同会議 (美里町)
- 14日 志岐サミット (志岐集会所)
- 21日 熊本天草幹線道路の早期完成を
求める天草島民集会 (天草市民センター)
- 29日 富岡城お城まつり (百間土手)

- 22日 天草広域連合議会全員協議会・定例会
(天草広域連合)
- 22日 町産業団体との意見交換会(苓北町役場)
- 24日 第7回苓北町議会臨時会・
全員協議会・議会運営委員会
- 26日 関東ふるさと苓北会総会 (東京)
- 28・29日 県関係国会議員への要望・
意見交換会・議長全国大会 (東京)

11月

- 1日 天草広域本部との意見交換会
【建設経済環境常任委員会】 (天草広域本部)
- 10日 議会広報研修会 (熊本県市町村自治会館)
- 20日 天草地域の国県道路整備促進にかかる要望活動
(熊本県庁ほか)

12月

- 6～8日 第8回苓北町議会定例会
- 6日 議会運営委員会
- 7日 全員協議会・議員全体会
- 8・25日 議会広報特別委員会

1月

- 10日 議会広報特別委員会

次の定例会は

3月

です。

11月臨時会の傍聴者は、
11人でした。
12月定例会の傍聴者は、
56人でした。

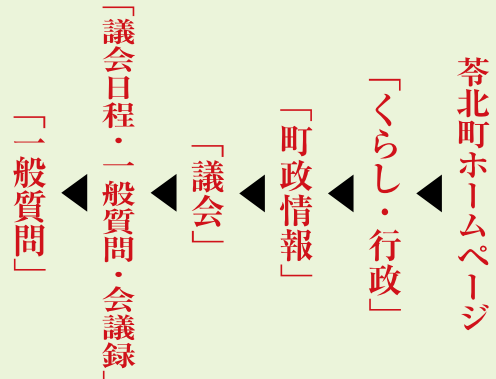
会議録は、右記「議会日程・一般質問・会議録」内の「会議録」で閲覧できます。

私たちが広報委員会です

- 委員長 田崎 稔
- 副委員長 錦戸 俊春
- 委員 田嶋 健司
- 廣田 幸英
- 高戸 幸雄
- 議長 野崎 幸洋



“定例議会の一般質問がインターネットで聞けます”



上記の順で開いて行くと一般質問の様子が録音放送にて聞けます。(苓北町ホームページがリニューアルされました。)

編集後記

まずは、1月1日に発生いたしました能登半島地震で犠牲になられた方々のご冥福をお祈り申し上げますと共に、被災されました皆様にご心よりお見舞い申し上げます。

あけましておめでとうございます。中央政界では、派閥の政治資金パーティーを巡る事件で大変な状況となっております。1月から始まる24通常国会で、毅然たる覚悟を持って「政治とカネ」の問題に取り組まれることを望みます。

熊本県では、知事選挙が、3月7日告示、3月24日投票として準備が進められています。昨年の12月県議会で、4期16年戦後最長務めた蒲島知事の不出馬表明があつて、います。今後、4年間熊本県のリーダーを選ぶ大切な選挙です。是非投票行動をとられるよう願います。

厚労省は、12月22日、2050年の将来推計人口を公表しました。苓北町の人口は、3,537人、比較対象とした2020年は、7,114人であり、49・7%減となります。早急な取り組みが必至であります。私たちは、今後も皆様の多様な声を議会活動に十分反映させるべく努めてまいります。

議会広報特別委員会

議会だより きすな

●発行／熊本県苓北町議会 〒863-2503 熊本県天草郡苓北町志岐660 TEL0969-35-3337
●印刷／株印刷センター 〒863-2114 熊本県天草市五和町城河原2-73 TEL0969-28-6700